

取手市国際交流協会

Toride International Friendship Association



かわら版

第123号 (2022年9月)

も
く
じ

* 国際交流・協力ネットワーク会議に参加して	1
* 「異文化トークサロン」ヨルダン編	2
* お知らせ バスツアー	2
* 日本語教室NOW	3
* 2022年度下期日本語教室日程	4

国際交流・協力ネットワーク会議に参加して

令和4年度国際交流・協力ネットワーク会議が7月15日水戸市にて開催されました。新型コロナウイルス感染拡大により3年ぶりの対面開催となり、オンラインを含む127名の参加者でした。(TIFAはオンライン4名・対面3名、秘書課対面1名参加)

本会議は、茨城県内の外国人の状況と茨城県の多文化共生施策についての内容でした。

(茨城県在留外国人数は全国10位：722,279人)

「多文化共生」とは「国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の構成員としてともに生きていく」とされています。(総務省報告書)

堅苦しい表現ですが、冒頭の挨拶で、茨城県国際交流協会理事長の「日常生活の中で普通の挨拶ができることが多文化共生なんですよ。」との言葉に気持ちが軽くなりました。

午前全体の会議では、海外にルーツを持つ子供たちの日本語の壁、いじめ、貧困など、直面する課題に積極的に取り組んでおられる田中宝紀氏の基調講演が行われ、以下のような実情が報告されました。

①日本語教育が必要な生徒に何の支援もない

②日本語がわからないことによる教育機会の損失

③高い中退率 など

午後の分科会は多文化共生・日本語ボランティアネットワーク会議の2つでした。

私が参加した多文化共生分科会は、行政書士で社会福祉士の青柳りつ子氏が講師を務められました。分科会はクイズから始まり、事例を挙げて各グループでの討議の後、発表のスタイルでした。

入国管理法、在留カード等、言葉を知っているだけで内容を深く知らなかった私にとって興味深いお話が沢山ありました。

講義において、以下のことを教わりました。

①外国語ができなくても手伝えることがある

②歩み寄る

③課題の優先順位は何か一緒に考える

④正しい情報を得る

⑤必要な時には、専門家や専門機関に任せる

日常生活における地域の日本語教育支援の役割の大きさ、専門家による無料相談会の利用など、私たち1人1人が多文化共生に出来る事は多々あります。

やさしい日本語を使って情報発信し、出来る事を

一緒に考える。難しく考えることなく日々の生活を共に送ることが「多文化共生」だと感じました。(佐々木 房子)



いぶんかへん 「異文化トークサロン」ヨルダン編

コロナウィルスのため中断していたTIFA交流部活動「異文化トークサロン」が7月30日(土)福祉交流センターで開催されました。講演題は「ヨルダンの歴史と文化」、講師はTIFA会員(理事)の松元俊氏でした。松元氏は2011年9月から2014年1月まで延べ2年3か月JICAシニアボランティアとしてヨルダンに派遣され、職業訓練校の学校運営、政府機関・企業の業務改善等の指導を行ってきました。講演参加者は総数50名で、ヨルダンの歴史、経済、自然、地理等多岐にわたり講演していただきました。

ヨルダンは中東、西アジアに位置し、イスラーム教の開祖ムハンマドの子孫であるハーシム家を王室とする立憲君主制の国家です。紀元前から旧約聖書にもでてくる多くの古代文明が勃興した場所です。



第一次世界大戦後、トランスヨルダン王国ができ、第二次世界大戦後に国家としてイギリ



スより独立しました。地理的には東西南北をイラク、サウジアラビア、シリア、イスラエル、パレスチナといった強国、紛争当事国に囲まれており、地政学上重要な場所にあります。中東戦争、イラク戦争、シリア内戦等により多くの難民が流入してきています。ヨルダンは外貨を稼げるこれといった産業が少ない中で、最近では観光産業に力を入れています。国内には歴史的な建造物が多く残されており、ペトラ遺跡、アムラ城、ワジラム等5つの世界遺産があります。又、死海、ヨルダン川流域、マイン温泉、アカバ等の自然豊かな観光資源も多く、今後観光業の発展が期待できます。

紛争の絶えない中東イスラーム諸国の中で、ヨルダンは政治的に安定した信頼できる国、親しみの持てる魅力的な国であると感じました。国民の平均年齢も若く、教育熱心であり、松元氏の活動が将来生きてくる事を願っています。(鈴木 忠男)

お知らせ ねんど 2022年度バスツアー

茨城県南部にある、日本の文化(お城、お寺、仏像)を巡るバスツアー

行先: 豊田城(常総市)、牛久大仏、大杉神社(稲敷市)

◆日時: 2022年9月25日(日)

◆集合場所・時間: 取手市役所 午前8時40分

(午前9時出発、午後3時頃帰着)

◆募集人員: TIFA会員限定 31名

(外国出身会員家族は参加可)

(コロナ対応のため、バス座席数削減)

◆参加費: 無料 但し施設入場料は各自負担、



とよたじょう 豊田城

昼食は各自準備してください。

◆行程: 取手市役所~豊田城~牛久大仏~大杉神社~

取手市役所

◆申込締切: 9月8日(木)

◆申込先: 電話 090-7188-0115(大谷)

(日本語教室関係者は三上部長まで申し込む)

にほん とお くに しょうかい
日本から遠い国ケニアの紹介

ちゅうおうきょうしつ しゅっしん
中央 教室 マーガレット・カドイ(ケニア 出身)



こっき
ケニア国旗

わたし 私はマーガレット・カドイです。しゅみ 趣味はバドミントンと走ること。にほん 日本に来てから、きもの きつ 着物着付けとおちゃ うらせんけ なら 茶(裏千家)を習っています。

えんげい さくもつ 園芸 作物 などののうさんぶつせいさん ちゅうしん 農産物生産を中心とする農業国です。



わたし 私はケニアちゅうおうぶ ちい 中央部にある小さいしず まち 静かな町ニエリしゅっしん 出身です。ニエリは首都ナイロビの120km北に位置し東に見えるケニア最高峰 ケニア山(5,199m)の絶景で

りくじょうちようきりそう 陸上長距離走のきん かくとくしゃ 金メダル獲得者のやく 約 75% がケニアしゅっしん 出身であることから、ケニア人は優れたアスリートとして有名です。

ちゅうおうきょうしつ がくしゅちゅう
中央教室で学習中のカドイさん

ひがし しょうこく
ケニア(東アフリカ諸国)

ゆうめい 有名です。せきどうちようか 赤道直下ですが、ひろい 広い 緑の草原や

はたけ ひろ 畑が広がる、いちねんじゅうすず まち 一年中涼しい町です。

きょうわこく つうしやう ケニア共和国(通称ケニア)はアフリカ大陸の東に位置し、なんとうぶ 南東部はインド洋に面しています。国土面積は日本の約1.5倍あり大部分は標高1,100~1,800mの高地です。人口は約5,500万人です。

こうようご えいご ご 公用語は英語とスワヒリ語ですが、多くの土着言語が話されています。スワヒリ語のスラングである「シェン」は、多くの若者に話されています。

ひがし さいだい こう よう ひがし
ケニアは東アフリカ最大のモンバサ港を擁し東アフリカの



こくりつこうえん
ナイロビ国立公園

げんかんぐち 玄関口として、ちいき けいざい 地域経済のちゅうしんてき やくわり 中心的役割を担っています。ひかくてき こうぎようか 比較的工業化が進んでいるものの、コーヒー・茶・

でんとうき た ケニアの伝統的な食べ物ニヤマチョマを紹介しましょう。スワヒリ語で「ニヤマ」は“肉”、「チョマ」は“焼く”、つまりケニア風の焼肉のことを指します。ヤギ肉・牛肉・鶏肉が一般的ですが最近では豚肉やウサギ肉もブームになっています。しかしせっかくケニアを訪れたのなら、ケニア伝統の「ヤギ肉のニヤマチョマ」を食べてください。また、ケニアでは甘い飲み物ばかりを飲みます。特に砂糖たっぷりのミルクティーは毎日3食の食事に欠かせません。



ニヤマチョマ

しぜん ぜっけい でんとうき ぶんか きょうぞん
ケニアは、自然の絶景と伝統的な文化が共存する国です。さばく こうざん ゆき もり ひろ へいげん だいかい 国です。砂漠と高山の雪・森と広い平原・大都会ナイロビと色鮮やかな部族文化・淡水湖とサンゴ礁と多くの人にとって、ケニアは東アフリカの縮図なのです。特に野生動物観察のサファリは何十年の間、ケニアで一番の観光となっています。

けニアのほんの一部しか紹介出来ませんが、ケニアに興味を持って頂けたら嬉しいです。

ねんど しもき にほんごきょうしつについて 2022年度下期 日本語教室日程

ねんど がつ がつ にほんご ちゅうおきょうしつしもき について
2022年度 10月～3月 日本語・中央教室 下期 日程

午前 <small>こぜん</small> の部		午前10時～11時30分				
夜 <small>よ</small> の部		午後6時～7時30分				
場所 <small>ばしょ</small>		福祉会館 2階会議室D				
金曜日 <small>きんようび</small>		第1金曜	第2金曜	第3金曜	第4金曜	第5金曜
2022年	10月		7	14	21	28
	11月	休み	4	11	18	25
	12月		2	9	16	休み 23 休み 30
2023年	1月	休み	6	13	20	27
	2月		3	10	17	24
	3月		3	10	17	休み 24 休み 31

ねんど がつ がつ にほんご とがしらきょうしつ しもき について
2022年度10月～3月 日本語・戸頭教室 下期 日程

時間 <small>じかん</small>		午前10時30分～12時				
場所 <small>ばしょ</small>		戸頭公民館 2階講座室A				
日曜日		第1日曜	第2日曜	第3日曜	第4日曜	第5日曜
2022年	10月		2	9 * 1	16	休み 23 休み 30
	11月		6	13	20	休み 27
	12月		4	11	18	休み 25
2023年	1月	休み	1	8	15	22 休み 29
	2月		5	12	19	休み 26
	3月		5	12	19	休み 26

* 1 別館 2階 研修室 A, B

ねんど がつ がつ こ にほんご きょうしつ しもき について
2022年度10月～3月 子ども日本語教室 下期 日程

時間 <small>じかん</small>		1時間目: 午前10時～11時 2時間目: 午前11時～12時				
場所 <small>ばしょ</small>		戸頭公民館別館 2階研修室A, B				
日曜日		第1日曜	第2日曜	第3日曜	第4日曜	第5日曜
2022年	10月		2	9 * 1	16	休み 23 休み 30
	11月		6	13	20	休み 27
	12月		4	11	18	休み 25
2023年	1月	休み	1	8	15	22 休み 29
	2月		5	12	19	休み 26
	3月		5	12	19	休み 26

* 1 別館 2階 研修室 C, D

世界の言葉でこんにちは!



今回は**バングラデシュ編**
(ベンガル語)です!

আসসালামু আলাইকুম	アッサラーム アライクム	こんにちは*
ভাল আছেন?	バロ アチェン?	お元気ですか?
ভাল আছি	バロ アチ	げんき 元気です。
ধন্যবাদ	ドンノバート	ありがとう
খেদাহাফেজ	コダハフェズ	さようなら*

* イスラム教徒への挨拶

しんかいいん しょうかい 新会員 紹介

1 劉 紅程 (中国)	9 ギリ・スバリカ (ネパール)
2 王 燕 (中国)	10 于 紹良 (中国)
3 ラハマン・アリア (バングラデシュ)	11 姜 興龍 (中国)
4 リチャード・ニコラス (ジャマイカ)	12 張 世浩 (中国)
5 マイケル・ディレイ (ジャマイカ)	13 竹 作顕 (日本)
6 若菜 郁夫 (日本)	14 朱 思静 (中国)
7 角井マーガレット (ケニヤ)	15 段 書悦 (中国)
8 鈴木 隆 (日本)	(6ヶ国15名)

れんらくさき 連絡先

とりでし こくさいこうりゅうきょうかい じむきょく とりでしやくしょ ひしょかない
取手市 国際交流 協会 (TIFA) ◇事務局 取手市役所 秘書課内

・TEL 0297-74-2141 内線 1112



TIFAホームページのQRコード

